

座標: 北緯34度30分6.6秒 東経135度25分38.2秒

池上・曽根遺跡

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

池上・曽根遺跡（いけがみ・そねいせき）は、大阪府和泉市池上町と同泉大津市曽根町とにまたがる弥生時代中期の環濠集落遺跡。南北1.5km、東西0.6kmの範囲に広がり、総面積60万m²に達する大集落遺跡である。1976年に国の史跡に指定された。1995年から史跡整備が行われている。



いずみの高殿

目次

発掘の経緯

主な遺構

主な遺物

出典

池上曽根遺跡史跡公園

池上曽根弥生学習館

交通アクセス

関連項目



発掘の経緯

- 1903年：池上町在住、旧制中学在学中の南繁則（1888年～1969年）が自宅の土堀（遺跡の土を用いて築造）から石鏃を発見。
- 1921年：南繁則が長首壺を発掘。
- 1949年：和泉市池上ポンプ場東方から畿内第II様式の壺形土器が多量確認され、大規模遺跡として知られるようになった。
- 1954年：大阪府立泉大津高校地歴部が土器を採集。
- 1958年：市営住宅の建設に伴い、和泉市教育委員会が発掘調査。紀元前2世紀頃の土器・炭化米などが出土。

- 1961年：府営水道敷工事に伴い、泉大津高校地歴部が発掘調査。多くの溝、竪穴式住居跡、土壌などを検出。弥生時代中期を中心とした土器などが多量に出土した。遺跡の南北約400メートルにおよぶ広がり把握された。
- 1967年：国道26号建設に伴い、大阪府教育委員会が範囲確定調査を行う。
- 1969年：国道26号建設に伴い、大阪府教育委員会が発掘調査を開始（～1971年）。
- 1971年：府道松之浜曽根線内範囲確定調査を行う。
- 1974年：府道松之浜曽根線内第一次発掘調査開始。
- 1978年：国道26号建設に伴い、大阪府教育委員会が発掘調査を開始（～1979年）。
- 1987年：府道松之浜曽根線内第二次発掘調査開始。
- 1990年：史跡池上曽根遺跡整備委員会による発掘調査。
- 1993年：集落を取り囲む大溝を検出。南北約300メートル、東西約400メートルの大環濠と推定された。この溝の中から多量の土器・石器や獣骨の他に農具を中心とした木製品出土。その中には鳥形木製品、男性器形木製品など含まれていた。方形周溝墓（弥生時代前期）、厚さ30センチメートル以上堆積した土器片、
- 1995年：大型高床式建物・丸太くり抜き井戸検出。

主な遺構

- 環濠は、二重にめぐらされている。
 - 環濠で囲まれた居住区が約25万m²。
- 環濠集落西方一帯の水田域が推定される。
- 巨大丸太くりぬき井戸（弥生時代中期）
 - 直径2m、深さ1.2m。樹齢700年のクスノキを一木造りしている。
- 方形周溝墓×20基（弥生時代中期）
 - 墓域は約40万m²
 - 約15m四方、周囲を溝で巡らせた内部に棺を埋めた跡を5か所検出。
- 竪穴住居
- 鉄製品の工房
- 高床式大型建物
 - 建築様式：掘立柱建物



やよいの大井戸



竪穴住居

- 建物は井戸の北側3.5mにあり、東西17m、南北7m、面積約135m²の最大級の独立棟持柱（むねもちはしら）の高床式建物跡で、神殿らしい。
- 建物を支えていた直径70cmヒノキ柱の基礎部分25本が腐らずに出土。
- 柱の間隔は1.8m、長辺の中央部2.3m前後。
- 土器編年では弥生時代中期後半であるが、柱の1本を年輪年代測定法で調査の結果、紀元前52年に伐採されたことが判明。
- 土間床平屋建物
 - 高床式大型建物の南東側に検出。
 - 規模：南北約30m、東西7.6m、約230m²。
 - 建物外側に、屋根を支える独立棟持柱の柱痕（直径40cm）を2か所検出。

弥生時代区分

縄文					弥生		弥生		弥生		弥生		弥生	
晩期					早期		前期		中期		後期		終末	
前1000	前900	前800	前700	前600	前500	前400	前300	前200	前100	0	100	200		

主な遺物

- ヒスイ製勾玉
- 朱塗りの高坏
- イイダコ壺
- 石包丁、農耕用の木製品
- 銅鐸の破片

出典

- 読売新聞

池上曽根遺跡史跡公園

池上曽根弥生情報館

池上曽根遺跡史跡公園	
敷地面積	3.5ha（第1期整備範囲）
所在地	〒594-0083
大阪府和泉市池上町213-1	
北緯34度30分5.1秒東経135度25分40.5秒	

- 開館時間：10時 - 17時（冬季は16時まで）
- 休館日：月曜日
- 入館料：無料
- 目的：遺跡の情報、公園の受付案内。
- 立地：公園内。

池上曽根弥生学習館

池上曽根弥生学習館	
所在地	〒595-0004 大阪府泉大津市千原町2丁目12-45 北緯34度29分57.1秒東経135度25分37.7秒
公式サイト	池上曽根弥生学習館 (http://www.ioctv.zaq.ne.jp/ikegamisone/index.html)

- 開館時間：10時 - 17時（冬季は16時まで。入館は16時30分まで、体験受付は16時まで）
- 休館日：月曜日（祝休日は開館・翌日休館・年末年始）
- 入館料：無料（体験学習は実費）
- 目的
 - 池上曽根遺跡を通じて、地域の歴史を学ぶ。
 - 弥生人の文化・生活に触れるための体験学習を行なう。
- 立地：池上曽根遺跡の史跡指定地に隣接。



池上曽根弥生学習館

交通アクセス

- JR 阪和線 信太山駅 徒歩7分
- 南海本線 松ノ浜駅 徒歩18分

関連項目

- 大阪府立弥生文化博物館
- 弥生時代
- 弥生時代の遺跡一覧
- 吉野ヶ里遺跡

- 唐古・鍵遺跡
- 登呂遺跡

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=池上・曽根遺跡&oldid=75573036>」から取得

最終更新 2019年12月31日 (火) 12:32（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は[利用規約](#)を参照してください。